

平成28年 第12回
教育委員会臨時会会議録

平成28年5月24日（火）

港区教育委員会

港区教育委員会会議録

第2447号

平成28年第12回臨時会

日 時 平成28年5月24日(火) 午前10時00分 開会

場 所 教育委員会室

「出席委員」

委 員 長

小 島 洋 祐

委員長職務代理者

綱 川 智 久

委 員

永 山 幸 江

委 員

澤 孝一郎

教 育 長

小 池 眞喜夫

「説明のため出席した事務局職員」

次 長

益 口 清 美

庶 務 課 長

佐 藤 雅 志

教育施策担当課長

山 田 康 友

学 務 課 長

新 井 樹 夫

学校施設担当課長

奥 津 英一郎

学校整備担当課長

瀧 澤 真 一

生涯学習推進課長

横 尾 恵理子

図書・文化財課長

山 越 恒 慶

指 導 室 長

渡 辺 裕 之

「書 記」

庶務課庶務係長

佐 京 良 江

庶務課庶務係

佐 藤 珠 実

「議題等」

日程第1 教育長報告事項

- 1 生涯学習推進課の6月事業予定について
- 2 図書館・郷土資料館の6月行事予定について
- 3 6月指導室事業予定について

「開会」

○小島委員長 皆さん、こんにちは。ただいまから平成28年第12回港区教育委員会臨時会を開会いたします。

(午前10時00分)

「会議録署名委員」

○小島委員長 それでは日程に入ります。

本日の署名委員は小池教育長にお願いいたします。

日程第1 教育長報告事項

- 1 生涯学習推進課の6月事業予定について
- 2 図書館・郷土資料館の6月行事予定について
- 3 6月指導室事業予定について

○小島委員長 次に日程第1、教育長報告事項に入ります。

「生涯学習推進課の6月事業予定について」「図書館・郷土資料館の6月行事予定について」「6月指導室事業予定について」、この3件の定例報告につきましては、配布資料のとおりですが、何か補足の説明はあるでしょうか。

○図書・文化財課長 それでは、資料ナンバー2、「図書館の行事予定について(平成28年6月分)」ご説明をさせていただきたいと思えます。

5ページをご覧ください。「6月の展示」ということで、平成27年に収集した資料をもとに「新収蔵資料展」という資料展を行っております。内容は、主なものといたしましては、仙台伊達藩の江戸の火消し関係資料。また、鉄道関係ということで、「鉄道貨物運送補則並賃銭表」という明治6年の資料、それから明治後期のものであろうと思われる「東京市街電車明細案内」、という資料。また、こちらもやはり明治後期の資料ということになります「東京郵便電信学校附則」という教育関係の資料を展示させていただいております。

期間は、平成28年5月20日金曜日から9月14日の水曜日までを予定しておりますが、7月20日の時点で一部入れかえ等を行ってまいりたいと考えております。

説明は以上でございます。

○小島委員長 ほかに何か補足説明はございますか。よろしいですか。

それでは、何かご質問ありますか。

○綱川委員 指導室の6月27日の「不登校の理解と支援に関する講演会」というのは、毎年6月下旬から7月上旬にやっている、保護者を対象にする広く開かれたものですか。

○指導室長 6月27日月曜日、高輪区民センターで行います不登校に対する支援ということで、昨年度はいじめの防止に関する講演会ということで実施をいたしました。今回は「不登校の理解

と支援」ということで、十文字学園女子大学の准教授でいらっしゃいます加藤先生をお招きして講演会を行う予定です。加藤先生は心理学を専門とされて、カウンセラー、学校スクールカウンセラー等の経験もおありで、学校等でさまざまな活動をしておられる先生です。不登校の関連の書籍も著していらっしゃいます。

○網川委員 講演会の対象は保護者ですか。

○指導室長 P T Aや学校を含めて考えております。

○網川委員 わかりました。

○指導室長 では、指導室事業予定について、いくつかポイントを絞ってご説明をいたします。

まず資料ナンバー3の1ページをご覧ください。

上から2番目「安全教育研修会」です。「安全に配慮したプール指導研修」ということで、例年、6月のプール指導が始まる際に実施する研修でございます。安全対策や事故防止について、可動床があるプールの取り扱いについて、指導体制や水質の保全について、また、夏の水辺の活動等での安全対策についても指導をいたします。これは実技研修も併せて行います。

4番目「安全対策協議会」です。こちらも毎年行っているものでございます。参加者は幼稚園・小中学校の安全指導・生活指導の担当、各幼稚園・小中学校のP T Aの代表の方、そして各管内警察のスクールサポーターの方々等です。これは毎年「全国w e bカウンセリング協議会」の方や、講師の先生をお招きし、今回は「子どもたちを取り巻くネット環境」ということで、ご講演をいただき、その後、アカデミーごとに分かれて協議をする予定になっております。こちらについても教育委員の先生方にはご案内を差し上げて、ご都合がつけばご参加いただければと思っています。

5番目「人権教育プログラムの今年度のポイント」ということで、指導主事がお話をいたします。人権教育プログラムについては、なかなか部数に余分がなく、教育委員の先生方にお渡しできないところでございますが、今回、東京都がオリンピック・パラリンピックにかかわって、人権施策推進指針を昨年8月に変えていることもあり、人権の課題の捉え方がいくつか変わっておりますので、そのことについて中心にお話することになります。特に「～誰もが幸せを実感できる『世界の都市・東京』を目指して～」ということで、オリンピック・パラリンピックの関係も含めて、このプログラムをしっかりと実施するというところでございます。

そのほか、性同一性障害や、性的指向等についても、この人権教育プログラムの中にも含まれております。

次に下から5番目「道徳教育推進教師連絡会」です。内容は『特別の教科 道徳』の実施に向けて」ということで講義・演習をします。

今後、道徳教育は、移行措置期間を経て小学校は30年度から、中学校は31年度から教科化されるということです。この道徳教育の教科化に向けて、どのような準備をしなければいけないかというところで、特に問題解決的な学習や体験的な学習などの指導法の工夫や、発達段階に応じて児童・生徒、自らがそういった課題・問題に向き合って、考える道徳・議論する道徳への展開を図ることを目的とした講義・演習を行います。

最後に2ページ「保幼小合同研修会」でございます。東京成徳大学の元特任教授でいらっしゃる和田信行先生を講師としてお招きして、「育ちと学びをつなぐ保幼小連携」ということでご指導をいただきます。キッズナビの関係、また「5歳児指導ポイント集」等も、作成しておりますので、その関連の中で保幼小、また保幼がしっかり連携して小学校につないでいくという視点で、私立の幼稚園・保育園にもお声かけをして、多く参加を募り研修会を実施するものでございます。

不登校については先程申し上げたとおりです。教育委員の先生方にもご参加いただければと思っています。

説明は以上です。

○小島委員長 何かご質問ございますか。

○澤委員 1ページの「国際科担当者会」の「英語指導力の向上に向けて」の講師の、J a s o n C o t t r e l lさんというのはどういう方なのですか。

○指導室長 これは委託業者の正社員のトレーナーで、この会社の中でも、各NT、外国人講師を指導する立場の方です。日本語も堪能ですし、授業の進め方も的確な先生です。

○綱川委員 審査員をやる人とは違うのですね。

○指導室長 昨年度、審査員で来てくださった、ひげを生やした男の方です。

○澤委員 委員長、2ページの下から3番目「学校組織マネジメントを通した幼・小中一貫教育の推進」ということで、指導室長が話をされるということですが、どういう内容ですか。

○指導室長 実は講師の先生を色々探していたのですが、適任の講師の先生のご都合がつかず、私がお話しさせていただくことになりました。実は私も専門の先生からマネジメントの研修を受けておりますので、特に組織マネジメントの部分、そしてトップマネジメントとして校長・園長が、どう組織をまとめていくかということ、港区に合った形でのマネジメントとして考えてみたいと思います。例えばどういう形で一貫教育を進めていくかを考えるとき、リーフレットをつくるという部分を、今年一つの課題として、校長先生・園長先生方に投げかけていますので、それに向けた取り組みをどう進めていったらいいのかといったようなこととお話しするつもりでございます。少しでもお役にたてるよう、精一杯やらさせていただきます。教育委員の先生方も、ぜひお越しく下さい。

○澤委員 新任の校長先生もおられるので、ぜひとも、今、室長がおっしゃった、港区ならではの幼・小中一貫教育、その実現に向けて、役に立つようなお話をしていただければありがたいと思います。

○小島委員長 よろしいですか。

○澤委員 はい。

○小島委員長 ほかにありますか。幼・小中一貫校についてですが、現在港区には、お台場学園と白金の丘学園の2校の小・中一貫校があります。お台場学園については発足してから様々な検討・検証がなされています。白金の丘学園については、1年たってどんな評価をするのですか。また、評価を発表する予定はあるのですか。

○指導室長 もちろん学力や、児童・生徒の満足度等は校内で調査しておりますので、そういった

ものを共有していくことについては、ほかのアカデミーと同様に考えております。白金の丘学園は、一体型の形でスタートしておりますので、校長には、6年生から7年生になるときに、白金の丘中学校を選択する数値目標等をしっかりと立てさせて考えるようにと指導しております。そのために具体的にどんな施策を展開するかということについて、指導室も一緒になって進めております。

○小島委員長 ぜひ、そういう評価の結果を、発表していただきたいと思います。

○綱川委員 白金の丘小学校の入学希望者はあんなに増えたのに、なぜ白金の丘中学校への入学希望者は増えないのかという話がありました。運動会を小中別々にやられたり、地域の人たちが違和感を持っているというお話を聞いたりすることがあるので、やはり一貫校としてのあり方をこれからどうするのか、指導室からきちんと指導してください。港区の一貫校の2校目で失敗するわけにはいかないので、学校の自主性だけに任せておかず、ぜひ強い指導をしていただきたいものです。色々見方はあるだろうけれども、そういう見方をする人もいるので、注意深くやっていただければと思います。よろしくをお願いします。

○指導室長 色々なご意見があると思いますが、何をもって成功としたか、何をもって失敗としたかということも含めて、評価をしていかななくてはいけないかなと考えています。

運動会については、小学校児童数がたいへん多く、小・中学校の児童生徒が合同で運動会を実施することは、学校として現時点ではなかなか難しいということで、小中分かれて春に実施するということです。

いずれにしても、先程申し上げたように、中学校への進学率については一つの評価の指標があると思いますので、それについては学校に投げかけていますし、それを実現するためにどういう手だてをするかということについて、指導室も一緒になって考えていくという、そういうスタンスは変わらずに進めていきたいと考えています。

○小島委員長 分かりました。

○永山委員 一貫校とは全然関係ないのですが、先月、中学生が自ら命を絶つという痛ましい事案がありました。それはいじめが原因の自殺ではないと思うのですが、命を大切にするようなプログラムを学校として取り組むよう、再度お願いします。

○指導室長 6月の行事予定というところの中で、特段そういったことは入れてはございませんけれども、当然、それは各学校で指導を実施していくとともに、校・園長会等でも取り上げながら話をしているところです。

昨年話題になりました「援助希求」という言葉にもあるように、いじめや不登校も含め、子どもたちが発信するさまざまなSOSのサインを見逃さず、自分の命がかけがえのないものであるということをしかりと指導してゆけるよう、毎月1回の子どもたちの様子のアンケートを各学校で実施しておりますし、今回の事件も、過去に起きた自殺の案件を受けて、改めて通知を出して、各学校に指導をするようにしていきたいと思っています。

○小島委員長 あの事件は、思春期に特有な、何か複雑な心理で発生した事件ということなのでし
ょうか。

○指導室長 そういう意味では、心理的な部分でのケアが必要ということで、残念ながら亡くなってしまった子どもたちに対してはできないわけですが、その事件が起きた学校は臨時のスクールカウンセラー等も配置をして、子どもたちの心の面についてのケアを継続して実施しているということは聞いております。

○教育長 夏休み明けとか連休明けとか、長い休みが明けて学校が始まるというときに、新しい生活が始まるということで、緊張や不安が、心の中に広がるのでしょうか。子どもが自ら命を絶つという事件は休み明けに多く起こりますね。あの事件が起きてすぐに指導室から各学校長宛てに、本区においてもしっかりと子どもを見て、先程室長が言いました、援助希求という子どもたちのサイン・兆候を見逃さず、心の中を丁寧に読み取って、しっかり対応してくださいという通知を发出了しました。校・園長会では私からも、そういうお話を校長先生方にさせていただきました。

○小島委員長 分かりました。ほかに何かありますか。

○澤委員 生涯学習関係で質問なのですが、「つくば市@ぼるーん」というのが一番上にありますが、これは物産展みたいなものですか。

○生涯学習推進課長 東日本の大震災以降、被災地の支援をしていくということで、イチゴ等つくば市の特産物を販売し、支援につなげていくというイベントを「ぼるーん」の場所をお貸しして、定期的に実施しているというものでございます。イチゴは、おいしいということですぐ売り切れてしまったと聞いております。

○澤委員 そうですか。それはいいことです。ありがとうございます。

○小島委員長 それでは、よろしいですか。

(なし)

○小島委員長 よろしければ、本日予定している案件はこれで全て終了しました。庶務課長、そのほかに何かありますか。

○庶務課長 特にございません。

「閉会」

○小島委員長 なければ、これをもちまして閉会といたします。

次回定例会を6月14日火曜日、午前10時から開催する予定です。よろしく願いいたします。ありがとうございました。

(午前10時24分)

会議録署名人

港区教育委員会委員長 小島 洋 祐

港区教育委員会教育長 小池 眞喜夫